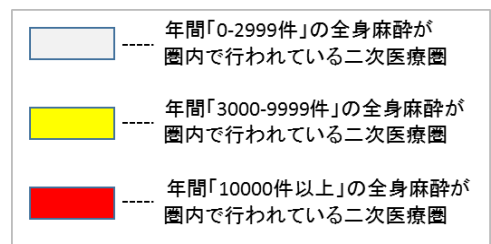
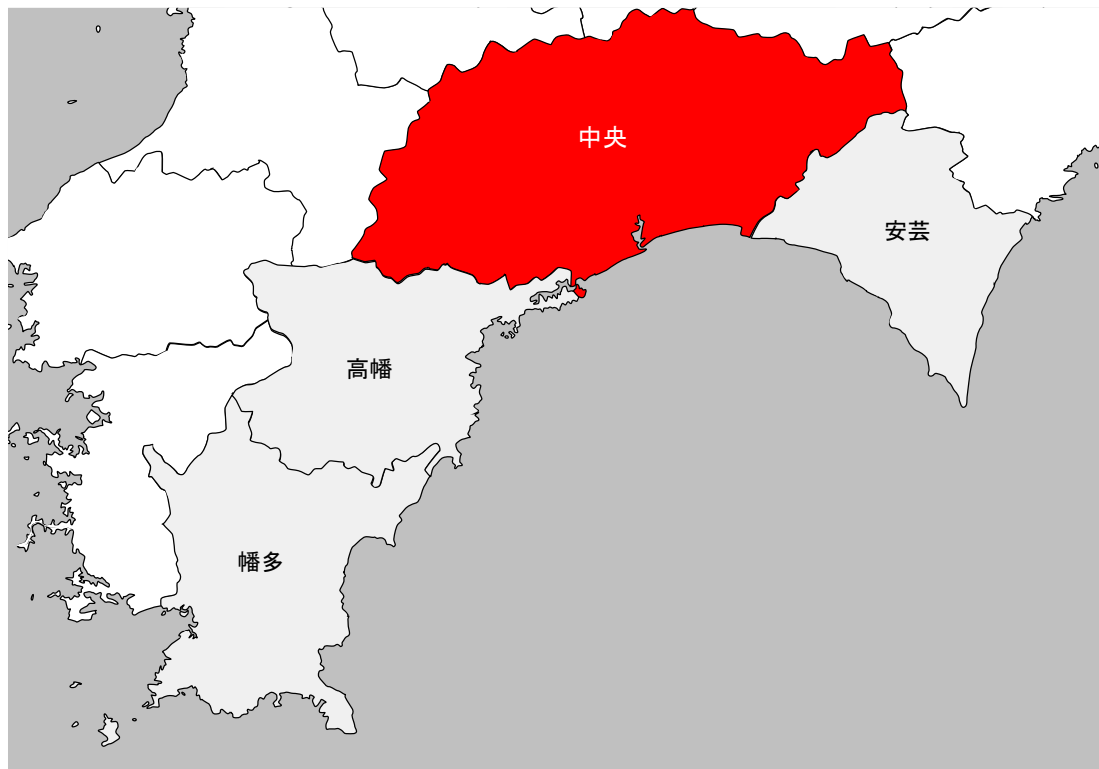


# 39. 高知県



目次

高知県	39	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	39	-	7
1. 安芸医療圏	39	-	19
2. 中央医療圏	39	-	23
3. 高幡医療圏	39	-	27
4. 幡多医療圏	39	-	31

# 39. 高知県

## (高知県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 高知県は、総人口約692千人(2020年)、面積7,104km<sup>2</sup>、人口密度は97人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 高知県の総人口は2030年に614千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に498千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の131千人が、2030年にかけて150千人へと増加し(2020年比+15%)、2045年には128千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 高知県の一人当たり医療費(国保)は434千円(偏差値64)、介護給付費は276千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が60(病院医師数66、診療所医師数42)と、総医師数は多く、病院医師数は非常に多いが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は70と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は68で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は75と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値79と非常に多く、回復期病床数は偏差値66と非常に多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は62で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 高知県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、13,195人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が8,035床(偏差値54)、高齢者住宅等が5,160床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、9,512人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設49、介護医療院81、有料老人ホーム41、軽費ホーム77、グループホーム62、サ高住41である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値57と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,086人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## 2. 推移

### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

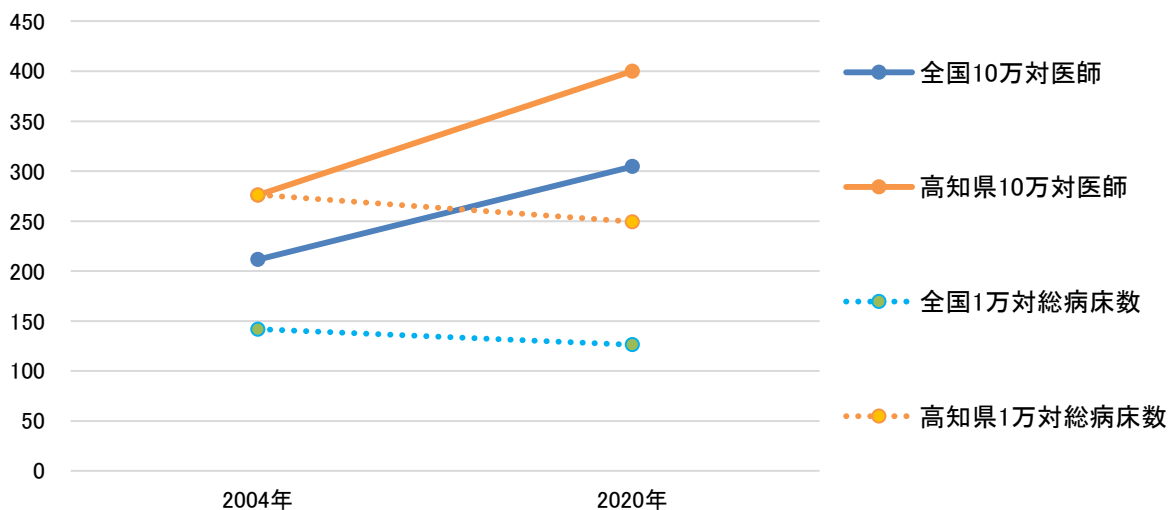
2004年の病院数は142(人口10万人当たり17.8病院(全国平均7.1)偏差値78)であったが、2020年に122(人口10万人当たり17.6病院(全国平均6.5)偏差値77)となり、16年間で20病院が減少した。

2004年の診療所数は602(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に533(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、69診療所が減少した。

2004年の総病床数は21,999床(人口1万人当たり276(全国平均142)偏差値74)であったが、2020年に17,243床(人口1万人当たり249(全国平均126)偏差値73)と、4,756床の減少、率にして22%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

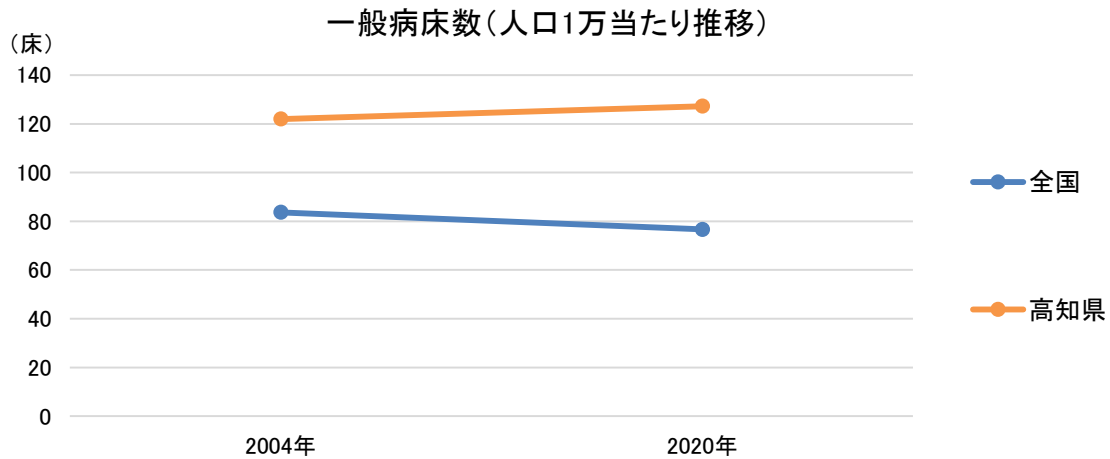
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,197人(人口10万人当たり276人(全国平均212人)偏差値58)であったが、2020年に2,766人(人口10万人当たり400人(全国平均305人)偏差値60)と、569人の増加、率にして26%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



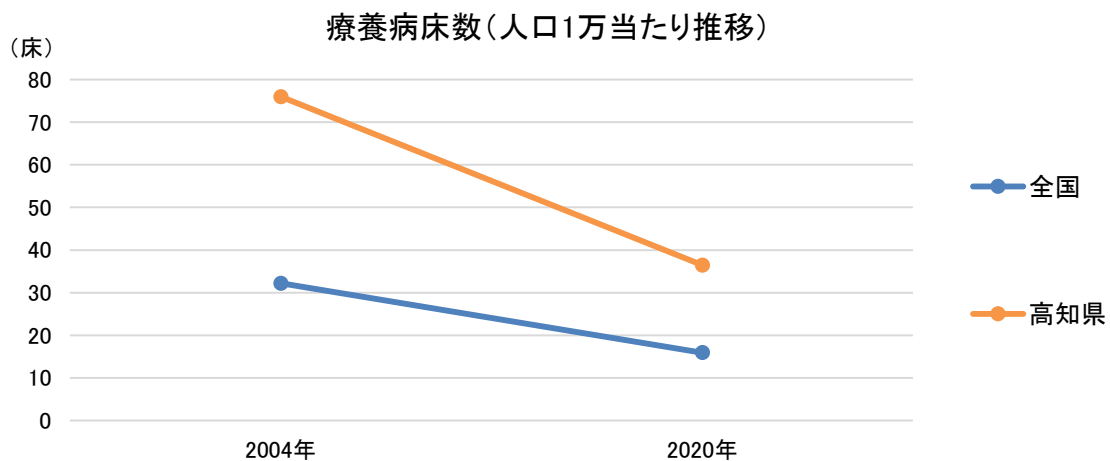
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は9,715床(人口1万人当たり122(全国平均84)偏差値64)であったが、2020年に8,800床(人口1万人当たり127(全国平均77)偏差値69)と、915床の減少、率にして9%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は8,080床(75歳以上1,000人当たり76(全国平均32)偏差値75)であったが、2020年に4,794床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均16)偏差値72)と、3,286床の減少、率にして41%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 - 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 39-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
高知県	692	45位	7,104	18位	97.3		35%
安芸	44	6%	1,129	16%	38.7	過疎地域型	45%
中央	517	75%	3,008	42%	171.8	地方都市型	33%
高幡	51	7%	1,405	20%	36.2	過疎地域型	44%
幡多	80	12%	1,562	22%	51.4	過疎地域型	42%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 39-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
高知県	692	614	498	131	150	128	-11%	-19%	15%	-15%
安芸	44	35	24	11	11	7	-20%	-31%	0%	-36%
中央	517	471	398	90	105	95	-9%	-15%	17%	-10%
高幡	51	42	29	13	13	10	-18%	-31%	0%	-23%
幡多	80	66	48	18	20	15	-18%	-27%	11%	-25%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資\_図表 39-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
高知県	434	64	1.120	201	67	1.314	208	55	1.002	276	54	
安芸	468	71	1.206	215	71	1.402	228	66	1.098	301	62	
中央	441	65	1.145	204	67	1.340	212	57	1.024	274	53	
高幡	413	59	1.058	193	64	1.248	198	49	0.944	281	56	
幡多	390	54	0.982	181	61	1.154	187	43	0.878	266	51	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

39.高知県(2022年版)

資\_図表 39-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
高知県	1,173	69	1.220	730	75	1.465	412	46	0.978
安芸	1,161	68	1.220	675	69	1.372	457	58	1.077
中央	1,238	74	1.306	782	80	1.595	424	49	1.004
高幡	1,074	61	1.110	669	69	1.321	379	37	0.891
幡多	939	50	0.979	562	58	1.127	353	31	0.831
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 39-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
高知県	122	1.5%	17.6	77	533	0.5%	77	48
安芸	6	5%	13.7	67	34	6%	78	48
中央	91	75%	17.6	77	402	75%	78	48
高幡	8	7%	15.7	72	39	7%	77	48
幡多	17	14%	21.2	85	58	11%	72	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 39-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
高知県	533	0.5%	77	48	463	0.5%	67	45	70	1.1%	10.1	59
安芸	34	6%	78	48	30	6%	69	46	4	6%	9.2	57
中央	402	75%	78	48	345	75%	67	45	57	81%	11.0	61
高幡	39	7%	77	48	37	8%	73	48	2	3%	3.9	48
幡多	58	11%	72	45	51	11%	64	43	7	10%	8.7	57
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			



資\_図表 39-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
高知県	16,104	1.1%	2,329	73	1,139	1.3%	165	61	17,243	1.1%	2,493	73
安芸	891	6%	2,040	67	48	4%	110	55	939	5%	2,150	66
中央	12,787	79%	2,474	76	948	83%	183	63	13,735	80%	2,658	76
高幡	835	5%	1,644	59	38	3%	75	51	873	5%	1,719	58
幡多	1,591	10%	1,983	66	105	9%	131	57	1,696	10%	2,113	66
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 39-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	一般病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
高知県	7,671	0.9%	1,109	68	4,784	1.7%	692	75	3,563	1.1%	515	62
安芸	299	4%	685	49	176	4%	403	59	411	12%	941	81
中央	6,320	82%	1,223	73	3,832	80%	741	78	2,585	73%	500	61
高幡	324	4%	638	47	293	6%	577	69	218	6%	429	58
幡多	728	9%	907	59	483	10%	602	70	349	10%	435	58
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 39-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
高知県	1,082	1.2%	156	66	1,081	1.4%	156	62
安芸	42	4%	96	55	45	4%	103	56
中央	867	80%	168	69	742	69%	144	61
高幡	88	8%	173	70	87	8%	171	64
幡多	85	8%	106	57	207	19%	258	76
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 39-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
高知県	3,584	3,208	126	12,316	4,435	4,503	42.0%	49	2.7%	49
安芸	270	175	0	621	124	176	58.5%	55	0.0%	48
中央	2,838	2,588	126	9,831	3,749	3,591	40.8%	48	3.4%	49
高幡	30	30	0	805	294	293	9.3%	36	0.0%	48
幡多	446	415	0	1,059	268	443	60.8%	56	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 39-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
高知県	15,612	0.7%	2,258	55	4,068	0.5%	588	47
安芸	391	3%	895	38	96	2%	220	34
中央	13,899	89%	2,689	61	3,708	91%	717	52
高幡	349	2%	687	36	0	0%	0	25
幡多	973	6%	1,212	42	264	6%	329	38
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 39-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
高知県	2,766	0.7%	400	60	2,191	0.9%	317	66	575	0.4%	83	42
安芸	120	4%	275	47	81	4%	186	49	39	7%	89	43
中央	2,327	84%	450	65	1,883	86%	364	72	445	77%	86	42
高幡	111	4%	219	41	70	3%	138	43	41	7%	81	41
幡多	208	8%	259	45	157	7%	196	50	51	9%	63	36
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 39-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
高知県	214	0.6%	30.9	54	72	0.5%	10.4	48	67	0.6%	9.7	51
安芸	6	3%	13.7	40	4	6%	9.2	46	3	4%	6.9	45
中央	198	83%	38.3	60	61	85%	11.8	51	61	91%	11.8	56
高幡	5	2%	9.8	37	3	4%	5.9	39	0	0%	0	28
幡多	5	2%	6.2	34	4	6%	5.0	37	3	4%	3.7	37
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 39-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
高知県	36	0.6%	5.2	52	53	0.5%	7.7	50	45	0.6%	6.5	52
安芸	2	6%	4.6	49	2	4%	4.6	40	2	4%	4.6	45
中央	31	86%	6.0	56	46	87%	8.9	54	39	87%	7.5	56
高幡	1	3%	2.0	38	2	4%	3.9	37	0	0%	0	27
幡多	2	6%	2.5	40	3	6%	3.7	37	4	9%	5.0	46
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 39-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
高知県	69	0.7%	10.0	56	151	0.7%	21.8	56	140	0.8%	20.2	63
安芸	5	7%	11.5	60	4	3%	9.2	38	5	4%	11.5	45
中央	57	83%	11.0	59	133	88%	25.7	62	118	84%	22.8	68
高幡	3	4%	5.9	44	7	5%	13.8	44	8	6%	15.7	54
幡多	4	6%	5.0	42	7	5%	8.7	37	9	6%	11.2	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

39.高知県(2022年版)

資\_図表 39-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		5.0	(2.2)			5.7	(2.5)			5.1	(3.3)	
高知県	0.8%	7.1	59		0.9%	9.4	65		0.7%	6.5	54	
安芸	4%	4.6	48		9%	13.7	82		2%	2.3	42	
中央	86%	8.1	64		80%	10.1	68		91%	7.9	59	
高幡	10%	9.8	72		3%	3.9	43		2%	2.0	41	
幡多	0%	0	28		8%	6.2	52		4%	2.5	42	
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 39-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		6.3	(3.5)			1.4	(1.0)			3.7	(2.3)	
高知県	0.7%	8.2	55		0.5%	1.3	49		0.8%	5.6	58	
安芸	2%	2.3	38		0%	0	36		3%	2.3	44	
中央	93%	10.3	61		89%	1.5	51		92%	7.0	64	
高幡	4%	3.9	43		0%	0	36		3%	2.0	42	
幡多	2%	1.2	35		11%	1.2	48		3%	1.2	39	
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 39-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテー ション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国		1.9	(1.4)			2.3	(1.6)	
高知県	0.6%	2.2	52		1.3%	5.4	69	
安芸	7%	2.3	53		5%	4.6	64	
中央	93%	2.7	56		92%	6.6	77	
高幡	0%	0	37		3%	2.0	48	
幡多	0%	0	37		0%	0	36	
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 39-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
高知県	10,297	0.9%	1,489	70	8,892	1.0%	1,286	73	1,405	0.6%	203	51
安芸	556	5%	1,272	62	437	5%	1,001	61	119	8%	272	60
中央	8,217	80%	1,590	73	7,183	81%	1,390	78	1,035	74%	200	51
高幡	528	5%	1,039	54	428	5%	842	55	100	7%	197	50
幡多	996	10%	1,242	61	845	10%	1,053	64	151	11%	189	49
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 39-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
高知県	2,057	1.4%	297	79	1,787	0.6%	258	50
安芸	119	6%	272	75	86	5%	197	44
中央	1,603	78%	310	81	1,457	82%	282	53
高幡	133	6%	261	73	85	5%	167	41
幡多	202	10%	252	71	159	9%	198	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 39-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
高知県	42	0.3%	0.3	38	19	1.1%	0.1	57	74	0.5%	0.6	42
安芸	4	10%	0.4	39	1	5%	0.1	50	7	9%	0.6	46
中央	32	76%	0.4	38	13	68%	0.1	57	59	80%	0.7	46
高幡	2	5%	0.2	34	3	16%	0.2	69	2	3%	0.2	26
幡多	4	10%	0.2	35	2	11%	0.1	53	6	8%	0.3	33
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

39.高知県(2022年版)

資\_図表 39-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
高知県	13,195	0.7%	100	52	8,035	0.8%	61	54	5,160	0.7%	39	48
安芸	942	7%	87	43	630	8%	58	52	312	6%	29	41
中央	8,945	68%	99	51	5,171	64%	57	51	3,774	73%	42	50
高幡	1,218	9%	97	50	876	11%	70	60	342	7%	27	40
幡多	2,090	16%	118	63	1,358	17%	76	65	732	14%	41	50
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 39-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
高知県	2,046	0.6%	16	44	4,120	0.7%	31	49	141	0.6%	1.1	49	1,728	4.4%	13.1	81
安芸	220	11%	20	51	410	10%	38	55	0	0%	0	45	0	0%	0	44
中央	1,320	65%	15	42	2,463	60%	27	45	129	91%	1.4	50	1,259	73%	13.9	84
高幡	192	9%	15	43	538	13%	43	60	0	0%	0	45	146	8%	11.6	77
幡多	314	15%	18	47	709	17%	40	57	12	9%	0.7	47	323	19%	18.2	96
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 39-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
高知県	695	0.3%	5.3	41	917	3.8%	7.0	77	2,410	1.1%	18.3	62
安芸	34	5%	3.1	39	70	8%	6.5	74	180	7%	16.6	59
中央	551	79%	6.1	42	519	57%	5.7	71	1,654	69%	18.3	62
高幡	0	0%	0	35	70	8%	5.6	70	234	10%	18.6	63
幡多	110	16%	6.2	42	258	28%	14.5	112	342	14%	19.3	64
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 39-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住(全施設)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	サ高住(特定施設)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	サ高住(非特定施設)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
高知県	1,138	0.4%	8.7	41	160	0.5%	1.2	47	978	0.4%	7.4	42
安芸	28	2%	2.6	33	0	0%	0	41	28	3%	2.6	34
中央	1,050	92%	11.6	45	160	100%	1.8	50	890	91%	9.9	45
高幡	38	3%	3.0	33	0	0%	0	41	38	4%	3.0	35
幡多	22	2%	1.2	31	0	0%	0	41	22	2%	1.2	32
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 39-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サービス従事看護師数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
高知県	1,006	0.5%	7.7	39	687	0.6%	5.2	44	319	0.5%	2.4	40
安芸	77	8%	7.1	37	58	8%	5.3	45	19	6%	1.8	35
中央	710	71%	7.9	40	443	64%	4.9	43	267	84%	3.0	44
高幡	69	7%	5.5	30	60	9%	4.8	42	9	3%	0.7	27
幡多	151	15%	8.5	43	127	18%	7.1	53	25	8%	1.4	32
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 39-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サービス従事介護職員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(介護施設等)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
高知県	10,598	0.7%	81	48	9,512	0.7%	72	51	1,086	0.5%	8.3	42
安芸	898	8%	83	49	787	8%	73	51	111	10%	10.2	46
中央	7,119	67%	79	46	6,327	67%	70	49	792	73%	8.8	43
高幡	1,001	9%	80	47	938	10%	75	53	63	6%	5.0	36
幡多	1,579	15%	89	54	1,459	15%	82	59	120	11%	6.8	39
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

39.高知県(2022年版)

資\_図表 39-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
高知県	6,565	0.4%	50	42	2,814	0.4%	21	39	7,207	0.6%	55	47
安芸	292	4%	27	35	168	6%	16	35	600	8%	55	47
中央	5,364	82%	59	44	2,396	85%	27	43	5,668	79%	63	50
高幡	417	6%	33	37	82	3%	7	29	331	5%	26	34
幡多	492	7%	28	35	168	6%	9	31	608	8%	34	38
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 39-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
高知県	142	17.8	78	122	17.6	77	-20	-14%
安芸	8	13.7	67	6	13.7	67	-2	-25%
中央	106	18.6	80	91	17.6	77	-15	-14%
高幡	8	12.1	63	8	15.7	72	0	0%
幡多	20	19.7	83	17	21.2	85	-3	-15%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 39-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
高知県	602	76	50	533	77	48	-69	-11%
安芸	41	70	47	34	78	48	-7	-17%
中央	437	77	50	402	78	48	-35	-8%
高幡	51	77	50	39	77	48	-12	-24%
幡多	73	72	48	58	72	45	-15	-21%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							



資\_図表 39-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
高知県	2,197	276	58	2,766	400	60	569	26%
安芸	109	187	47	120	275	47	11	10%
中央	1,771	311	62	2,327	450	65	556	31%
高幡	107	161	44	111	219	41	4	4%
幡多	210	207	49	208	259	45	-2	-1%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 39-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
高知県	21,999	276	74	17,243	249	73	-4,756	-22%
安芸	1,255	215	63	939	215	66	-316	-25%
中央	17,195	302	79	13,735	266	76	-3,460	-20%
高幡	1,164	175	56	873	172	58	-291	-25%
幡多	2,385	235	67	1,696	211	66	-689	-29%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 39-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
高知県	9,715	122	64	8,800	127	69	-915	-9%
安芸	533	91	53	347	79	51	-186	-35%
中央	7,675	135	68	7,268	141	74	-407	-5%
高幡	461	69	45	358	70	48	-103	-22%
幡多	1,046	103	57	827	103	60	-219	-21%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

39.高知県(2022年版)

資\_図表 39-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
高知県	8,080	76	75	4,794	36	72	-3,286	-41%
安芸	220	23	45	176	16	50	-44	-20%
中央	6,416	92	84	3,832	42	79	-2,584	-40%
高幡	485	42	56	297	24	58	-188	-39%
幡多	959	61	66	489	28	63	-470	-49%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 39-1. <sup>あ</sup><sup>げ</sup>安芸医療圏

構成市区町村	<a href="#">室戸市</a>	<a href="#">安芸市</a>	<a href="#">東洋町</a>	<a href="#">奈半利町</a>
	<a href="#">田野町</a>	<a href="#">安田町</a>	<a href="#">北川村</a>	<a href="#">馬路村</a>
	<a href="#">芸西村</a>			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (安芸医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 安芸(室戸市)は、総人口約44千人(2020年)、面積1,129km<sup>2</sup>、人口密度は39人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 安芸の総人口は2030年に35千人へと減少し(2020年比-20%)、2045年に24千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて11千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には7千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 安芸の一人当たり医療費(国保)は468千円(偏差値71)、介護給付費は301千円(偏差値62)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数49、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は62と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。安芸には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値75と非常に多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は81で精神病床数は非常に多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 安芸の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、942人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が630床(偏差値52)、高齢者住宅等が312床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、787人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム39、軽費ホーム74、グループホーム59、サ高住33である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、111人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (安芸医療圏) 2. 推移

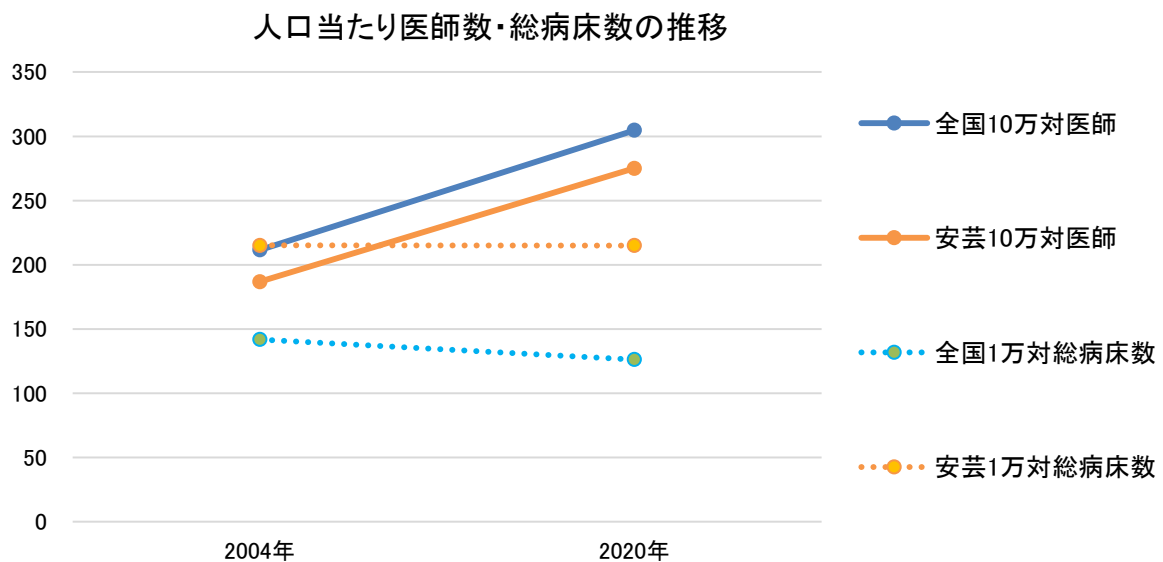
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり13.7病院(全国平均7.1)偏差値67)であったが、2020年に6(人口10万人当たり13.7病院(全国平均6.5)偏差値67)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は41(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に34(人口10万人当たり78診療所(全国平均81)偏差値48)と、7診療所が減少した。

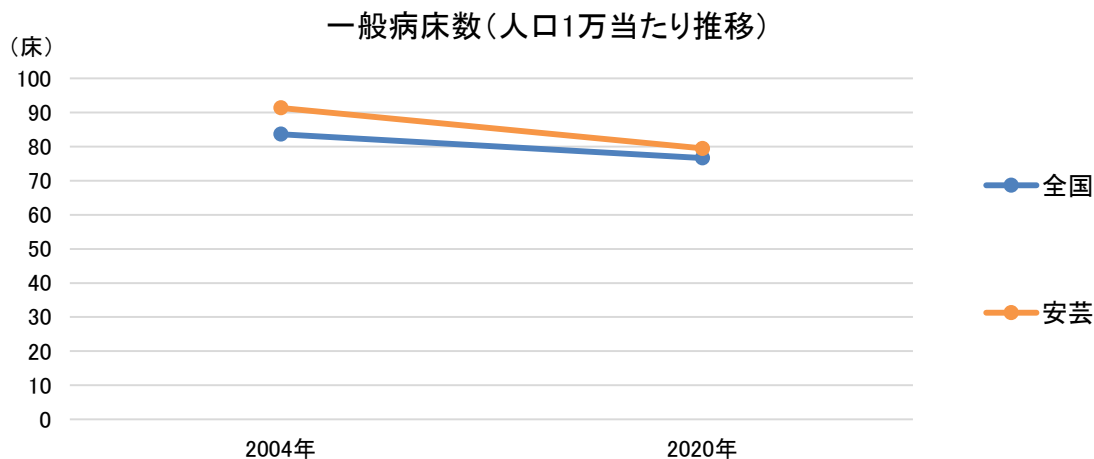
2004年の総病床数は1,255床(人口1万人当たり215(全国平均142)偏差値63)であったが、2020年に939床(人口1万人当たり215(全国平均126)偏差値66)と、316床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は109人(人口10万人当たり187人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に120人(人口10万人当たり275人(全国平均305人)偏差値47)と、11人の増加、率にして10%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



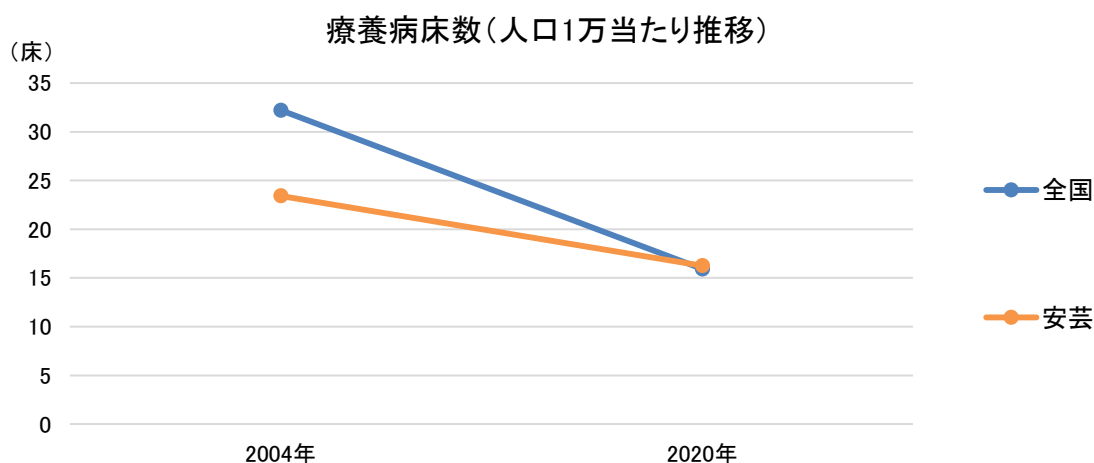
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は533床(人口1万人当たり91(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に347床(人口1万人当たり79(全国平均77)偏差値51)と、186床の減少、率にして35%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は220床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に176床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、44床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 39-2. ちゅうおう 中央医療圏

構成市区町村	<a href="#">高知市</a>	<a href="#">南国市</a>	<a href="#">土佐市</a>	<a href="#">香南市</a>
	<a href="#">香美市</a>	<a href="#">本山町</a>	<a href="#">大豊町</a>	<a href="#">土佐町</a>
	<a href="#">大川村</a>	<a href="#">いの町</a>	<a href="#">仁淀川町</a>	<a href="#">佐川町</a>
	<a href="#">越知町</a>	<a href="#">日高村</a>		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (中央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 中央(高知市)は、総人口約517千人(2020年)、面積3,008km<sup>2</sup>、人口密度は172人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 中央の総人口は2030年に471千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に398千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の90千人が、2030年にかけて105千人へと増加し(2020年比+17%)、2045年には95千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 中央の一人当たり医療費(国保)は441千円(偏差値65)、介護給付費は274千円(偏差値53)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が65(病院医師数72、診療所医師数42)と、総医師数は多く、病院医師数は非常に多いが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は73と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は73で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は61と多い。中央には、年間全身麻酔件数が2000例以上の高知赤十字病院(特定群・救命)、高知医療センター(特定群・救命)、近森病院(特定群・救命)、高知大学医学部附属病院(大学本院群)、1000例以上のNH0高知病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は78と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値81と非常に多く、回復期病床数は偏差値69と非常に多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は61で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 中央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,945人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,171床(偏差値51)、高齢者住宅等が3,774床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,327人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設50、介護医療院84、有料老人ホーム42、軽費ホーム71、グループホーム62、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値57と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、792人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。



## (中央医療圏) 2. 推移

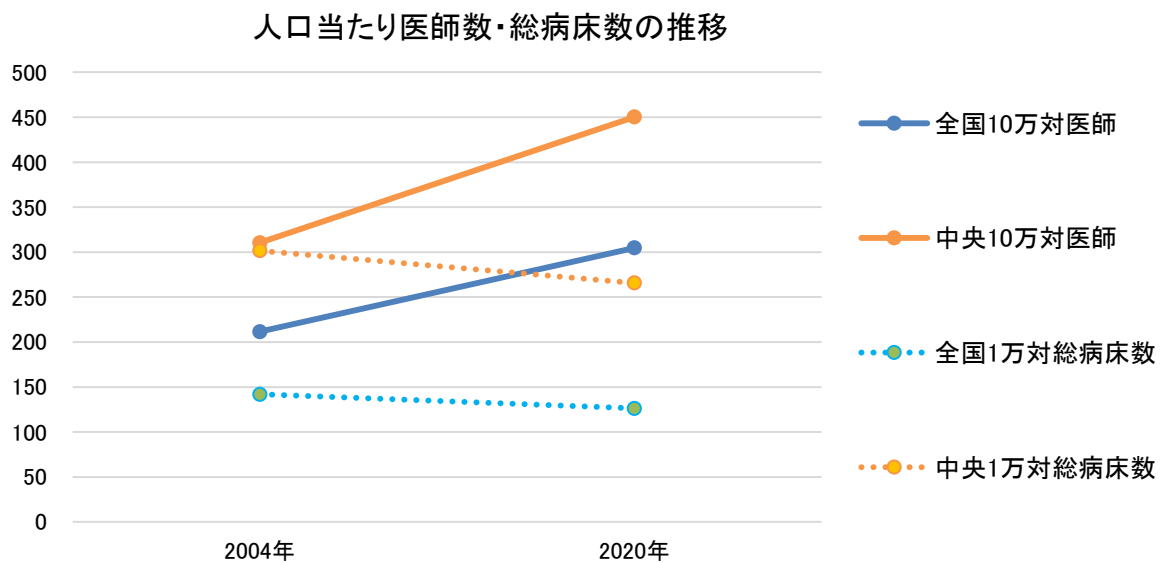
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は106(人口10万人当たり18.6病院(全国平均7.1)偏差値80)であったが、2020年に91(人口10万人当たり17.6病院(全国平均6.5)偏差値77)となり、16年間で15病院が減少した。

2004年の診療所数は437(人口10万人当たり77診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に402(人口10万人当たり78診療所(全国平均81)偏差値48)と、35診療所が減少した。

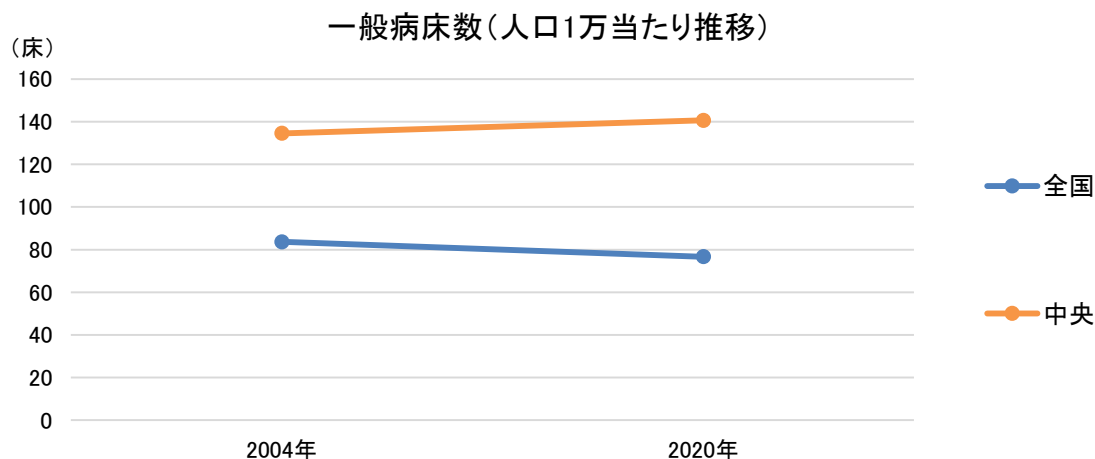
2004年の総病床数は17,195床(人口1万人当たり302(全国平均142)偏差値79)であったが、2020年に13,735床(人口1万人当たり266(全国平均126)偏差値76)と、3,460床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,771人(人口10万人当たり311人(全国平均212人)偏差値62)であったが、2020年に2,327人(人口10万人当たり450人(全国平均305人)偏差値65)と、556人の増加、率にして31%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



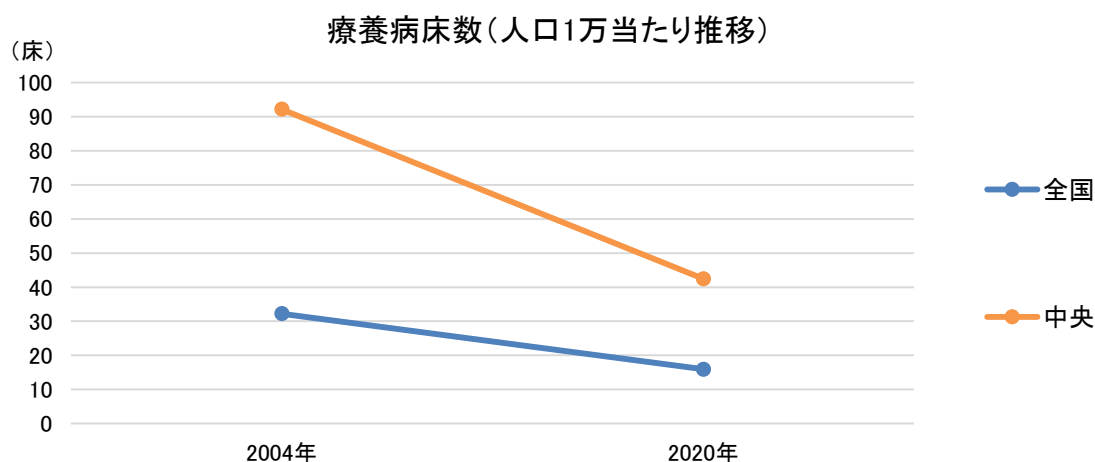
## 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は7,675床(人口1万人当たり135(全国平均84)偏差値68)であったが、2020年に7,268床(人口1万人当たり141(全国平均77)偏差値74)と、407床の減少、率にして5%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



## 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は6,416床(75歳以上1,000人当たり92(全国平均32)偏差値84)であったが、2020年に3,832床(75歳以上1,000人当たり42(全国平均16)偏差値79)と、2,584床の減少、率にして40%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 39-3. こうばん 高幡医療圏

構成市区町村

[須崎市](#)

[中土佐町](#)

[梶原町](#)

[津野町](#)

[四万十町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (高幡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 高幡(須崎市)は、総人口約51千人(2020年)、面積1,405km<sup>2</sup>、人口密度は36人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 高幡の総人口は2030年に42千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に29千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて13千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 高幡の一人当たり医療費(国保)は413千円(偏差値59)、介護給付費は281千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数43、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。高幡には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は69と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値73と非常に多く、回復期病床数は偏差値70と非常に多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 高幡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,218人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が876床(偏差値60)、高齢者住宅等が342床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、938人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院77、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム70、グループホーム63、サ高住33である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値34と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値69と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値26と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、63人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (高幡医療圏) 2. 推移

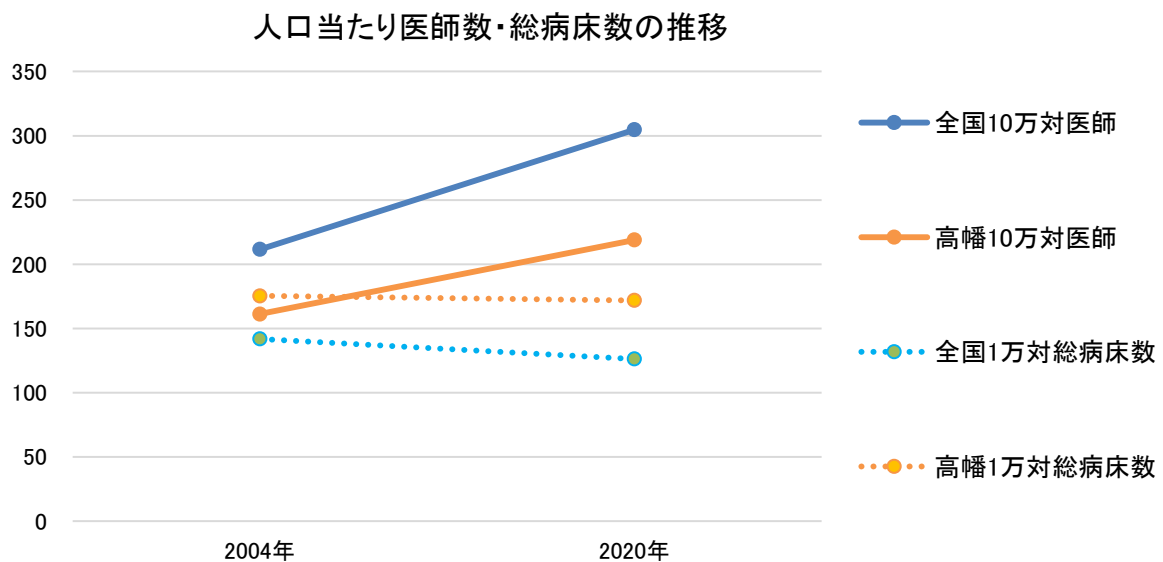
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり12.1病院(全国平均7.1)偏差値63)であったが、2020年に8(人口10万人当たり15.7病院(全国平均6.5)偏差値72)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は51(人口10万人当たり77診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に39(人口10万人当たり77診療所(全国平均81)偏差値48)と、12診療所が減少した。

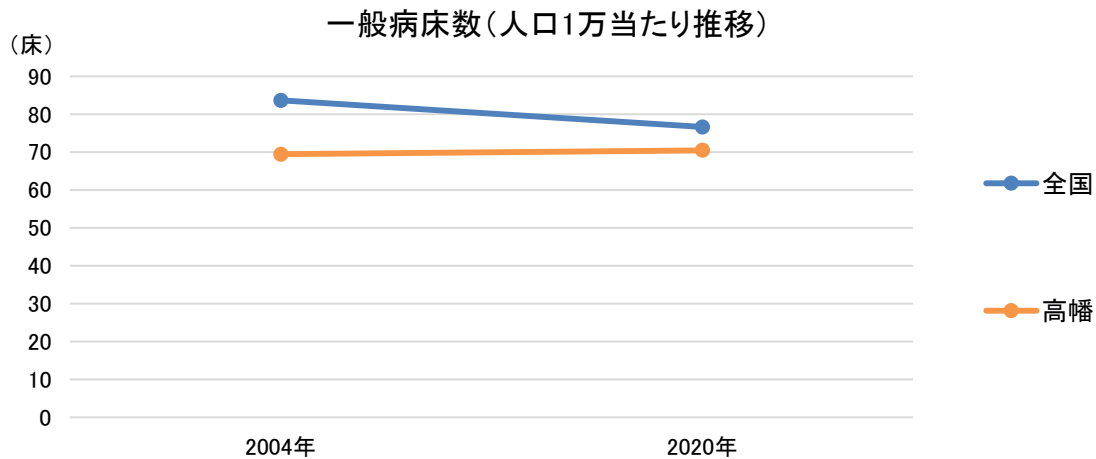
2004年の総病床数は1,164床(人口1万人当たり175(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に873床(人口1万人当たり172(全国平均126)偏差値58)と、291床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は107人(人口10万人当たり161人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に111人(人口10万人当たり219人(全国平均305人)偏差値41)と、4人の増加、率にして4%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



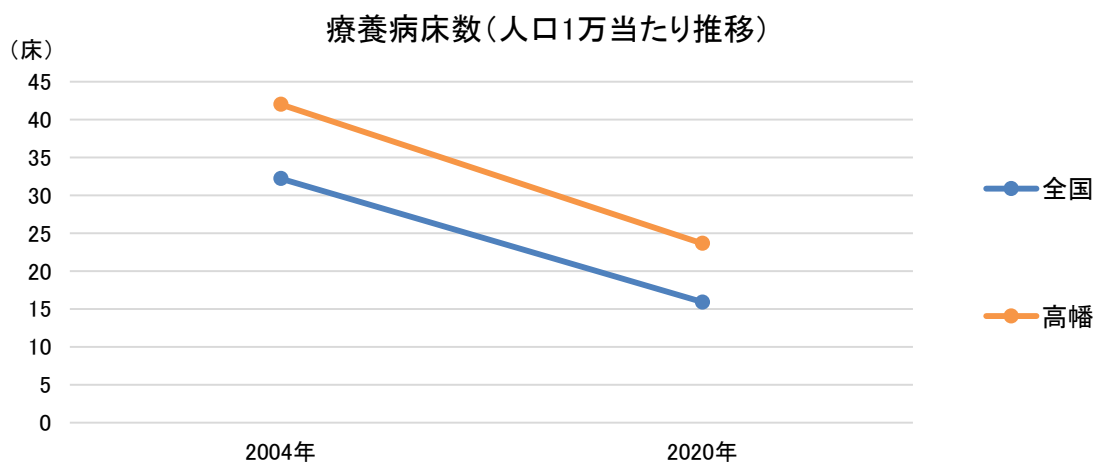
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は461床(人口1万人当たり69(全国平均84)偏差値45)であったが、2020年に358床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値48)と、103床の減少、率にして22%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は485床(75歳以上1,000人当たり42(全国平均32)偏差値56)であったが、2020年に297床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値58)と、188床の減少、率にして39%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 39-4. <sup>は た</sup>幡多医療圏

構成市区町村

[宿毛市](#)  
[三原村](#)

[土佐清水市](#)  
[黒潮町](#)

[四万十市](#)

[大月町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (幡多医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 幡多(宿毛市)は、総人口約80千人(2020年)、面積1,562km<sup>2</sup>、人口密度は51人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 幡多の総人口は2030年に66千人へと減少し(2020年比-18%)、2045年に48千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の18千人が、2030年にかけて20千人へと増加し(2020年比+11%)、2045年には15千人へと減少する(2030年比-27%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 幡多の一人当たり医療費(国保)は390千円(偏差値54)、介護給付費は266千円(偏差値51)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数50、診療所医師数36)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は61と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は42と少ない。幡多には、年間全身麻酔件数が1000例以上の高知県立幡多けんみん病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は70と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値71と非常に多く、回復期病床数は偏差値57と多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 幡多の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,090人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,358床(偏差値65)、高齢者住宅等が732床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,459人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設47、介護医療院96、有料老人ホーム42、軽費ホーム112、グループホーム64、サ高住31である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値33と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、120人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。



## (幡多医療圏) 2. 推移

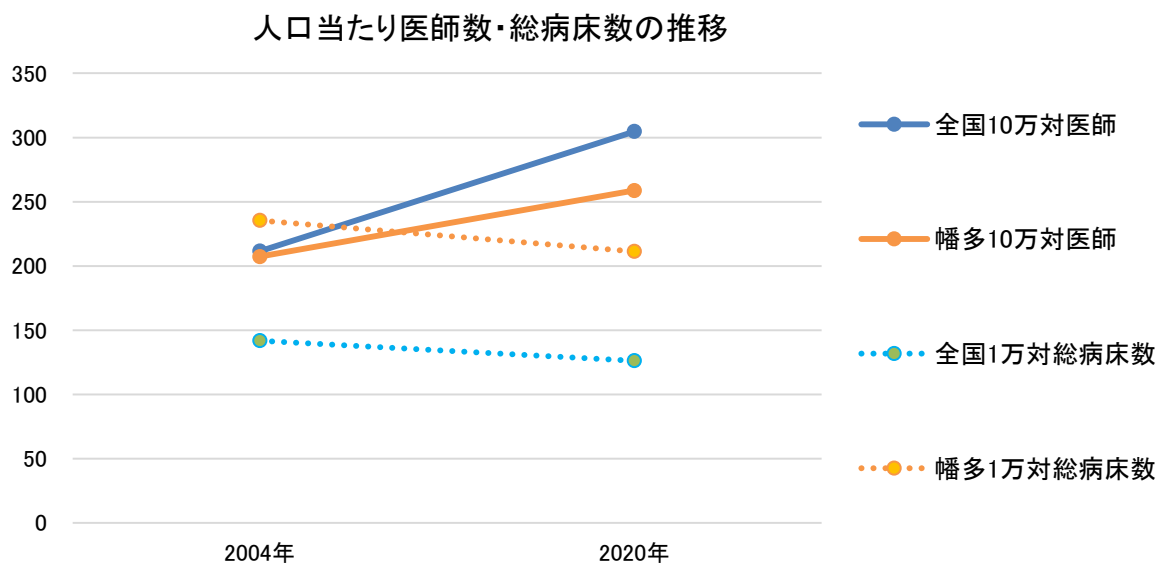
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は20(人口10万人当たり19.7病院(全国平均7.1)偏差値83)であったが、2020年に17(人口10万人当たり21.2病院(全国平均6.5)偏差値85)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は73(人口10万人当たり72診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に58(人口10万人当たり72診療所(全国平均81)偏差値45)と、15診療所が減少した。

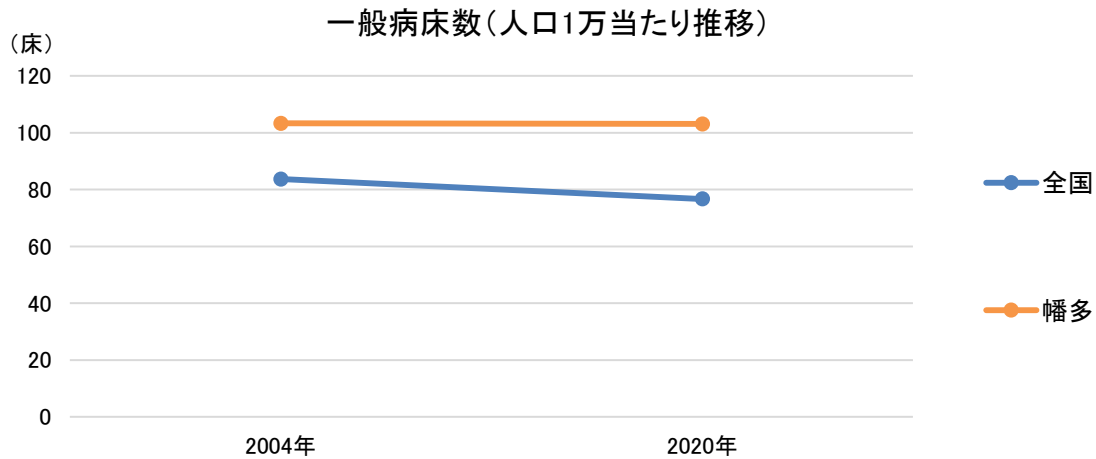
2004年の総病床数は2,385床(人口1万人当たり235(全国平均142)偏差値67)であったが、2020年に1,696床(人口1万人当たり211(全国平均126)偏差値66)と、689床の減少、率にして29%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は210人(人口10万人当たり207人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に208人(人口10万人当たり259人(全国平均305人)偏差値45)と、2人の減少、率にして1%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,046床(人口1万人当たり103(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に827床(人口1万人当たり103(全国平均77)偏差値60)と、219床の減少、率にして21%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は959床(75歳以上1,000人当たり61(全国平均32)偏差値66)であったが、2020年に489床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、470床の減少、率にして49%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

